

日本の古典芸能「落語」による海外向け IR コンテンツの配信を開始 カナダ人の落語家が事業概要を **英語** で紹介する **世界初「IR 落語」** 英文開示充実で海外投資家の当社株式保有率増を狙う！本日より YouTube で配信

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長/CEO：平野洋一郎、証券コード：3853、以下、アステリア）は、海外投資家を対象とした IR コンテンツとしての落語家が事業概要をカナダ人の落語家が英語の落語で紹介する「IR 落語」を、YouTube 当社公式アカウントで本日より配信を開始することを発表します。

■世界初の IR コンテンツ「IR 落語」を配信する背景

アステリアでは、決算短信・説明資料等の英訳を通じて、当社の事業概要や決算概況における海外投資家の理解促進を図ってきました。2022 年度からは決算説明動画の英語版にも着手するなど英語版コンテンツの充実を図り、世界中の投資家に向けた発信を強化する取り組みを展開しています。



世界初となる「IR 落語」は、海外投資家から当社へのより大きな親しみと興味を獲得するための IR 施策です。第一弾の動画コンテンツでは、上方落語業界初となる外国人落語家の「桂 三輝（かつら さんしゃいん）」氏が、英語でジョークを交えた軽妙な落語を展開。当社の事業概要や将来性などを、笑いを誘うトークで分かりやすく説明します。

アステリアは東証プライム上場企業として、英文開示の強化に継続して取り組む方針で、招集通知や株主通信などでも英語化を順次実施していきます。「IR 落語」はこの一環で進めている当社独自のプロジェクトで、今後の決算発表に合わせて第二弾以降のコンテンツも制作していく計画です。これらの取り組みを通じて、2023 年度末時点での海外投資家による当社株式保有率を 20% に高める目標を掲げています。

■「IR 落語」の概要

タイトル	IR 落語 (IR RAKUGO) : Introduction of Asteria for Investors (FY2021/Full Year)
動画 URL	https://youtu.be/qGgL9sYiBuY
内容	当社概要、事業説明、2022 年 3 月期（通期）決算概要
制作・著作	アステリア株式会社
演者	<p>＜桂 三輝 <small>サンシャイン</small> Katsura Sunshine＞</p> <p>カナダ・トロント出身。2008年、桂三枝(現・六代 文枝)の15番目の弟子となり、師の下で修行。落語の400年に渡る長き歴史の中で100年ぶりとなる外国人落語家となった。その後、5年で五大大陸15カ国のワールドツアーを敢行し、これまでの国内外での活動を評価され、2019年6月には「G20大阪サミット」の前夜祭にて司会を任された。</p> <p>2019年9月には落語界初となるニューヨーク・オフブロードウェイにてロングラン公演を開始。6ヶ月間のロングランを達成し、その後コロナによる中止を経て2022年3月に再スタート。現在もロングランは継続中。また、2020年、トニー賞のオフブロードウェイ版である「オフブロードウェイアライアンス・アワード」を受賞。日本の作品がこの賞にノミネートされる事は大変稀なことであり、中でも落語の受賞は初の快挙となった。現在、ニューヨークに加え、同時にロンドン公演も上演中。「落語」を通じて日本の魅力を世界へ届ける活動を続けている。</p>

■『アステリア株式会社』について（Web サイト <https://www.asteria.com/>）

アステリア株式会社（2018 年 10 月にインフォテリアから社名変更）は、企業内の多種多様なコンピューターやデバイスの間を接続するソフトウェアやサービスを開発・販売しています。主力製品の ASTERIA Warp は、異なるコンピューターシステムのデータをノーコードで連携できるソフトウェアで、大企業、中堅企業を中心に 9,739 社（2022 年 6 月末現在）の企業に導入されています。また、Handbook は、営業資料や商品カタログ、会議資料などあらゆる電子ファイルをスマートフォンやタブレットで持ち運べるサービスのスタンダードとして、1,653 件（2022 年 6 月末現在）の企業や公共機関で採用されています。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 部：長沼史宏・齋藤ひとみ
TEL：03-5718-1297 / 携帯電話：080-7709-5212（齋藤） / E-mail：press@asteria.com